

# 幸せも大きく 30段ひな飾り

須坂市野辺の須坂アートパークで21日、「三十段飾り千体の雛祭り」が始まった。



展示が始まった30段のひな飾り。ほんぼりがハート形に浮かび上がる

6千体が飾られている。

メインとなるのは世界の民俗人形博物館の30段飾り。高さ約6尺、幅約7尺のひな壇に、約千体のひな人形が並ぶ。同パークが「恋人の聖地」に認定されていることから、ほんぼりがハート形になるように飾った。須坂版画美術館では、4月5日に開幕する長野市の善光寺御開帳に合わせ、善光寺本堂に見えるようにひな道具を並べた。

展示は人形博物館が4月19日まで、版画美術館と歴史の建物園が5月31日まで。人形博物館と版画美術館の共通入場券を500円で販売する(中学生以下無料)。歴史の建物園は無料。問い合わせは人形博物館(☎026・245・2340)へ。

同パーク内にある世界の民俗人形博物館、須坂版画美術館、歴史の建物園の3施設に、県内外から寄贈された江戸後期から平成までのひな人形計約